

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報をお待ちしています！



↑ 県道沿いに咲き誇った梅の花

★ 紅い花びら鮮やかに 咲き誇る花に句をしたためる

2月上旬、上揚集落の田島登さん宅の庭先で梅の花が満開となりました。

田島さんは、長年に渡りさまざまな梅の木を自宅周辺に植樹しており、中には南国地域固有の種もあります。

俳句が趣味の田島さんは、庭園の樹木や草花の特徴を生かした句を詠んでいます。句には必ず花の品種名が取り込まれ、短冊に書写されます。出来上がった句は、その品種の枝に吊るして見学を訪れた人たちを楽しませています。

田島さんは「毎年花が咲くのが楽しみ。行き交う人たちやドライバーにも楽しんでもらいたい」と話しました。

★ 蔵之元小バレイショ掘り 数と大きさに大喜び

2月12日、蔵之元小学校（星野勤校長）で全児童によるバレイショ掘り体験が、同校下の「海の子のうえん」でありました。

児童自らが苗植えし育てたバレイショは大きく成長し、掘り取った児童からは大きさと数に歓喜の声が上がりました。

収穫したバレイショは養護老人ホーム長生園や老人福祉施設あかね園に配布したほか、給食センターに届けられ2月の給食の献立に使われました。

1年生の町田晴さんは「友だちと一緒に100個収穫しました。大きいのは重たかったけど、たくさん掘れてうれしかった」と話しました。



↑ バケツいっぱいバレイショを詰める児童ら



↑ (後列右から) 竹口さん、池田さん、樋渡さん (前列)

★ Bクラス優勝に貢献 町内出身者が県内を疾走

第61回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月15日から19日までの5日間で行われました。

本町から竹口俊さん（川床下）、樋渡速太さん（菅牟田）、池田智史さん（幣串）の3人が出水チームの一員として出場しました。出水市役所をゴールとする2日目、樋渡さんが3区で4人抜き区間2位。アンカーを務めた池田さんも日間優勝にあとわずかと迫る2位でゴールしました。竹口さんは3日目、7区で区間賞を獲得するなど、3人の活躍が大きく貢献し、チームをBクラス優勝に導きました。